

新潟民商

新潟民主商工会
新潟市中央区沼垂西3丁目10-14
電話 (243) 0141
24年5月27日

中央・西ブロック

16日、民商会館で2回目の定額減税セミナーを開催し、12名参加しました。自己紹介からスタートし、商工新聞（5月13日号2面）「実務への対応」の解説を読み合わせました。

複数の従業員を抱える事業主からは「途中で子供が生まれたり、所得が変わったりして扶養人数が変わった場合は？」「住民税はどうしたらいいの？」「引き切れなかった分は万円単位で切り上げ給付というのをおかしい」など疑問が尽きませんでした。中には70人もの従業員を抱えている方もいました。

「この煩雑な制度では減税し忘れ、減税し過ぎが続出する事が懸念されます。参加者は「商工新聞の解説を知り合いにも読んでもらおう」と話していました。



北東ブロック

16日、北東ブロックでは北区コミュニティセンターを会場に定額減税セミナーが開催されました。昼の部、夜の部合わせて12名が参加。内容は先月と同様に定額減税の概要や準備に何が必要なのか、年末調整はどのように変わるのかなど一連の流れを学習しました。

減税額の算定をする際に配偶者が加算できるかという所では複雑な条件があり困惑している様子でした。

参加者からは「結局給付するなら最初からそうすればいい」や「一回限りの面倒な制度を覚えなければならぬのか」など煩雑な実務を押し付けられることに怒りの声が上がりました。

日程

- ・5月30日（木） 第11回 三役会
- ・5月31日（金） 婦人部二役会・理事会
- ・6月 3日（月） 第2回 理事会

懇親を深め商売も家族もつながる

大形支部―新入会員歓迎BBQ―

大形支部役員会では「商売で仲間同士つながりたい」と、この間議論を続けてきました。商売でつながるためには懇親を深めることが大切と、新入会員歓迎会を併せたBBQを計画。19日に阿賀野川河川公園で開催し、16名の老若男女が参加しました。役員は9時に集合し、買い出し班と設営班に分かれて奮闘。開会の11時には準備万端です。長崎支部長の「今日は美味しいお肉を食べながら、思いっきり商売の交流をしましょう」との挨拶でスタートしました。

しばらく歓談した後、お互いの「商売紹介」タイムに突入。「電気工事全般と空調設備工事。現在は能登の仮設住宅の仕事をしている」「上水道工事をしていて震災復旧で西区の仕事が多い」などの商売交流が続きます。幅広い業種の会員がいることがわかると「会員だけで住宅1軒建てられるね」などの声がかれました。また新入会員の曾我さんの紹介では、5歳になる愛娘さんが「私のことを忘れないでください」と挨拶すると、ひときわ大きな拍手が起きていました。

楽しかった時間はあっという間に終わり、最後はみんな協力して後片付け。後片付け終了後には6月30日に支部総会の話もされ、「会場も近いから参加してみようかな」などの声が出されていました。

大形支部役員会は「とにかく商売力を身につけよう」と、今後も「建設業許可学習会」「単価の出し方交流会」などを開催していく予定です。



北区で宣伝行動―松浜支部

19日、松浜支部・羽田副支部長と中村財政部長、事務局で宣伝行動を行いました。今回は北区新崎の住宅街に宣伝紙とチラシを手分けして配布しました。歩いてみると音楽教室やパソコン修理等の会社などがあり、中村さんは「車だとなかなか気づけない。歩いてまわる事も大事だ」と感想を述べました。

シリーズ・商売頑張る・39

「懐かしい洋楽が楽しめる、くつろぎの空間」

喫茶クッキー・大杉幸子さん（亀田支部）

江南区亀田本町で、小さな喫茶店をやっています。おかげさまでもう16年になります。何年か前に病気になり大変な時期もありましたが、そんな時に民商を紹介していただき、自主申告のサポートなどそれ以来お世話になっています。



当店のメニューは飲み物とケーキセットのみの純喫茶系になりますが、「ごぼう茶」や「バナナジュース」など他ではあまり見かけない自家製の飲み物を提供しており、ありがたいことに皆様から好評をいただいています。

もう一つ当店の売りは昔懐かしいオールディーズな曲を店内のBGMとしており、曲のリクエストもお受けいたします。ちょっと一息ついた時や散歩のついでなど、お気軽に寄って懐かしい洋楽を聴きながら、くつろいでいただければと思っています。



また、当店は食べ物の持ち込みがOKです。何かひとつご注文いただければお弁当やおやつなどご自由にごぞ食べてください。

皆様のお越しをお待ちしております。

「喫茶クッキー」

所在地 新潟市江南区亀田本町3-4-8

営業時間 8時～17時 ※時々16時半まで

定休日 不定休

TEL 080・6591・5708

新シリーズ・商売頑張る 掲載希望者を随時募集中です

毎週発行の「赤粋ニュース」にあなたのことを掲載しませんか。商売のことを中心にお店のPRや民商の会員になったきっかけなど掲載します。投稿希望の場合は記事の他に写真もあわせて送付いただくようお願いいたします。

送り先は

メールアドレス minsyo@gamma.ocn.ne.jp

※投稿する前に事務局ニュース担当まで連絡をお願いします。パソコンが使えない場合は事務局が取材に伺います。

かとうきむとん

―第四十三回新商連婦人部協議会定期総会―

新潟民商婦人部も参加する新潟県婦人部協議会では19日、新潟テルサで定期総会を開催し20名の婦人部員が参加しました。

午前は福島尚子准教授（千葉工業大学教育行政学）を講師に迎え、「食の権利を守る学校給食の重要性」について講演が行われました。福島准教授は「子どもの教育を受ける権利を保障するためには学校でこそ最低限の衣・食・住が確保され、生存権が満たされなくてはならない。公教育の無償性の実現、給食費無償は目的ではなく、子どもの教育を受ける権利を保障するための手段、子どもたちが当たり前の学校生活を安心して送ることができる環境を」と話されました。



講演終了後は物産展を開催。お菓子や手作りの小物が並びました。

午後は総会が開かれ、始めに渡辺照子会長が「平和でこそ商売繁盛。みんなで学習し、業者運動を続けましょう」と挨拶。代表発言では県内各民商の多彩な取組みについて報告され、新潟からは渡辺副部長が大人のスマホ教室や若い世代との交流のためのランチ会について発言しました。

方針案・決算・予算案・役員案については全会一致で採択されました。

田部 亀支 「参加して良かった」、「勉強になり楽しかった」
会外にも好評の婦人部お楽しみ会。

亀田支部では20日に「えんではよこし」にて婦人部主催のお楽しみ会を開催し、会外6名を含む14名が参加しました。はじめに簡単な自己紹介をしたのち会計の流れが勉強になる、時代劇映画を鑑賞しました。会外で勤め人の方から「会計の重要性を学んだ」と感想が出ました。次にランチタイムでは、ご飯を食べながら部員との交流をはかりました。会外で元保育園を経営していた方からは「ご飯を食べただけだと思っていたが、民商を知る事ができ参加して良かった。宣伝紙を身の周りに紹介してみる」某支援団体の会会長の方からは「様々な民商活動の話が聞けて勉強になりとても楽しかった」と、それぞれ満足されている様子でした。